

パサージュ49A

定理・原理・法則と定数で自然を読み解く

宮林 謙吉(理学部)



物理学では、実験で測定した結果として成立が確認されたことがらだけを森羅万象に共有の法則として認める、という営みを繰り返して今日の学問体系になっています。

光の速さを測った歴史的な観測や実験について、測定として成り立つかどうか、長さや時間を計測する当時の技術を調べて概算での確かめを行い、結果を数値と単位で表して真偽を議論する近代自然科学の考え方の一端を共有したいと思います。